学校番号	T4001

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）応用韓国朝鮮語	2	１～４	確認しながらおぼえる韓国語基本単語帳

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

韓国朝鮮語コミュニケーションⅠで学習した内容を発展させ、さまざまな表現の形や活用の規則を学びます。生活の中でのいろいろな場面や状況に応じて、相手の言うことを理解し、自分の答えや考えを伝えることができる能力を身に付けることを目標とします。
「聞く」「読む」「やりとり」「発表」「書く」の５つの力を身につけるために、習った言葉を使った会話の発表をしたりします。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	生活のいろいろな場面で、ゆっくり、はっきりと発音される韓国朝鮮語を聞き取ることができる。	料理の食べ方や施設の注意書きなど、状況設定が明確な韓国朝鮮語の短文を読んで理解することができる。	待ち合わせの場所と時間を決めたり、目的地までの道順を尋ねたり答えたりするなど、状況設定が明確な会話ができる。	ある程度状況が限定されていれば、自分の考えや意見を整理して発表することができる。	簡単な単語や基本的な文法を使って、自分の考えを書いたり状況を説明することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な単語や表現の形、用言の活用形（連体形や変則活用）、尊敬・謙譲語など、生活のいろいろな場面で使われる韓国朝鮮語のきまりを理解している。	自分の知っている語彙や文法を場面と状況に合わせて使い、意味を把握したり、自分の考えや意見を表現することができる。	自分の考えや意見が効果的に相手に伝わるよう工夫している。 未習の語彙や文法を調べるなど、表現の幅を広げるための工夫をしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
10 月 ～11 月	自分の目標や予定を言う 約束の時間や場所を決める 指示・依頼・禁止の表現 理由や事情を述べる	聞くこと	a: 用言の連体形、意志や推測を表す接尾辞、理由を表す接続語尾などの文法事項についての知識を持っている。 b: 与えられた状況の中で自分が何を聞かれているかを理解している。 c: 知っている語彙や文法事項の知識を使って相手の質問を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 ペアワーク
		読むこと	a: 用言の連体形、意志や推測を表す接尾辞、理由を表す接続語尾などの文法事項についての知識を持っている。 b: 与えられた状況の中で何が書かれているかを理解している。 c: 知っている語彙や文法事項の知識を使って文章の意味を理解しようとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと	a: 自分の考えや意見を述べるために必要な語彙や文法事項を理解している。 b: いろいろな状況の中で自分の考えや意見を述べることができる。 c: 自分の考えや意見が伝わりやすいように工夫して話している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の考えや意見を述べるために必要な語彙や文法事項を理解している。 b: 短い文で自分の考えや意見を表現することができる。 c: 未習の語彙や文法を調べるなど、表現の幅を広げるよう工夫している。	小テスト 定期考査
	中間考査			
12 月 ～2 月	経験の有無を話す 食べ方の説明や味の感想を言う 道を尋ねたり教えたりする 丁寧な依頼、許可を求める 料理を注文する	聞くこと	a: 用言の変則活用、経験を表す補助用言、尊敬を表す接尾辞などの文法事項についての知識を持っている。 b: 与えられた状況の中で自分が何を聞かれているかを理解している。 c: 知っている語彙や文法事項の知識を使って相手の質問を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 ペアワーク
		読むこと	a: 用言の変則活用、経験を表す補助用言、尊敬を表す接尾辞などの文法事項についての知識を持っている。 b: 与えられた状況の中で何が書かれているかを理解している。 c: 知っている語彙や文法事項の知識を使って文章の意味を理解しようとしている。	小テスト 定期考査
		話すこと	a: 自分の考えや意見を述べるために必要な語彙や文法事項を理解している。 b: いろいろな状況の中で自分の考えや意見を述べることができる。 c: 自分の考えや意見が伝わりやすいように工夫して話している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の考えや意見を述べるために必要な語彙や文法事項を理解している。 b: 短い文で自分の考えや意見を表現することができる。 c: 未習の語彙や文法を調べるなど、表現の幅を広げるよう工夫している。	小テスト 定期考査
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度